

# 会務報告

平成十一年

- 一月十日 築山社協だより第二十三号を発行し、全世帯に配布した。
- 二月二十七日 町内会長、社協役員を対象に、全戸会員会費制について説明会を開催した。
- 三月三日 地域福祉活動合同研修会に社協役員、福祉協力員など二十八名が参加した。
- 四月十日 役員会を開催し、定期総会及び全戸会員会費制について協議した。
- 四月二十九日 定期総会を築山児童館で開催し、平成十年度事業報告、同決算、平成十一年度事業計画、同予算を協議決定した。空席だった副会長に岡田柳子さんを補充した。また全戸会員会費制への取り組みについて協議した。
- 五月一日 日赤社員増強運動の推進協力。
- 募金実績 一九〇万一千四〇〇円
- 九月十六日 恒例の地区敬老会を榎山コモンセンで開催した。
- 対象者 一、一七一名  
出席者 一六〇名
- 式典終了後、みどり幼稚園、みどり保育園の園児達の歌や遊戯、竹泉会の民謡、若月流はまゆう会の皆様の新日本舞踊で賑った。欠席者には、大判のガーゼバスタオルを贈呈した。
- 十月二日 赤い羽根共同募金説明会を開催し、募金運動への協力をお願いした。

## 善意のご寄付

(平成十年十二月一日  
平成十一年十月三十一日)

- ◎ 香典返し
- ・ 榎山本町 佐々木正信様 三万円 (亡母マチノさん)
- ・ 東通 佐藤 卓様 一万円 (亡母テツヨさん)
- ・ 南通みその町 菊地 秀夫様 十万円 (亡母 キエさん)
- ・ 南通宮田 瀬川 義英様 十万円 (亡母 美代さん)
- ・ 榎山本町 松井 弘邦様 三万円 (亡父 房吉さん)
- ・ 榎山太田町 鈴木 タケ様 三万円 (亡夫 慶治郎さん)
- ・ 榎山大元町 鈴木 ヨシ様 五万円 (亡夫 伝八さん)
- ・ 南通みその町 佐々木勇夫様 五万円 (亡妻 和子さん)
- ・ 榎山本町 森田フヂエ様 二万円 (亡夫 高次さん)
- ・ 新山本町 村上知恵子様 二万円 (亡夫 哲郎さん)
- ◎ 篤志
- ・ 一万円 東海林 正 隆様 佐藤英一・ファミ様 高 桑 博様 清 治 清 作様 吉 田 喜久次様 城南園親の会様
- ・ 五千元 たくさんのご寄付をいただき厚く御礼を申し上げます。皆様の善意を地域の福祉に役立たせて頂きます。

# 築山社協だより

第 24 号

平成11年11月15日

築山地区社会福祉協議会  
会長 高 桑 博



## 全戸会員会費制について

秋田市社協では今年から全戸会員会費制を実施しました。これは年間一世帯三百六十円を会費として納入し、その内百六十円をそれぞれの地区の福祉に役立ててもらおうというものです。築山社協としては、四月の総会において、一世帯百円の会費を維持しつつ、実施可能なところから順次三百六十円に移行することになりましたので、ご協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。



秋田市で最もすばらしい太平川の桜並木

## 表紙の写真

文化会館で行われた第一回市老連シ ルバー文化祭で、トップバッターとして美しいハーモニーを披露した寿コーラスの面々。会員三十名。

## お知らせ

秋田弁で語る唄とトークショー

日時 十一月二十三日  
(勤労感謝の日)  
午後一時三十分  
場所 築山児童館2F  
講師 第一回秋田県秋田弁放談大会  
優勝者 佐々木ツナ子氏

## 編集後記

◆ 築山社協だより「第二十四号」をお届けします。ご覧の様にA4サイズとし、活字も大きく見易くしました。

◆ 「敬老会」は写真を多くし二頁としてみましたがいかがでしたか。今年は築山小の生徒さんにかわって、幼稚園児、保育園の子供さんから可愛い演技をいただき、大変好評だったと思います。

◆ 最後にになりましたが、お忙しいなかご寄稿くださった皆様には本当にありがとうございました。

編集責任者 樋渡 久孝  
編集委員 加藤 三夫 黒崎 寅雄  
神田 武  
連絡先(事務局) 樋渡 久孝  
神田 武

## 美しく老いる

築山地区社会福祉協議会

会長 高 桑 博



少子高齢化は老人が老人を看らねばならない社会でもありません。在宅介護もその当事者になってみれば大変なことです。しかし皆健康で長寿をすれば、これほど喜ばしいことはありません。七十五才以上で介護を受けている人は日本では約十八%ですがアメリカでは九%以下にするように国を上げて頑張っているようです。P、P、K、変な言葉があるものです。ピョン、ピョン生きてコロリと死ぬのが理想だそうです。寿死、こんな言葉は辞典などにはありません。「寿」ことぶき、これは長寿、長生きなどと訳されているからおめでたい言葉です。健やかに生を全うして寿死を望みたい。みんなそうなるってほしいと願っているでしょう、そのためにも「美しく老いたい」老美、新しくかかってつけた言葉ですが昔から「老醜」老人の持つ心や姿の醜さ、立派に辞典にあります。いやですね、こんな言葉は今の高令化時代には合いません。老醜の代りに老美という字句を入れ換えてみたいものです。では少し老美について考えてみます。

第一に「健康でなければなりません。」①まず体が健康でなければなりません。②心が健康でなければなりません。③社会が健康でなくてはなりません、サリンが撒かれたり、O-1157が発生したり、東海村臨界事故などは絶対あってはなりません。第二に「生きがいをもたなくてはなりません」①まず年老いても働くことです。老働です、報酬を稼ぐ労働とは限りません。ボランティアでも農事でも体を動かすことです。次に②老勉です。老いても勉強することです。専門書でも肩のこらない小説でもよいから頭を使うことです。自己啓発です。そして③老遊することです。趣味でもなんでも遊ぶことです。ストレス解消が必要です。カラオケなど声を出すことは最適でしょう。

榎山寺小路の高井エシノさんは十月二十五日に満百歳の誕生日を迎えました。長寿の秘けつは「声を出すことです」といってお祝に来た石川市長の前で詩吟を披露したそうです。

第三は「お金はなくてはなりません」まず①自助です、自分を助けるためにも必要最少限度のお金はなくてはなりません。若い時からこつこつ貯めたお金でも、退職金でも、いくらかなければ不安です。また元気な時に働いた所での企業が考えてくれる②互助が必要でしょう。そして老人ホームやデイサービスの様な③公助です。国が考えてくれるお金が必要です。

# 地域福祉のために役立たせていただきます。

築山地区社会福祉協議会 平成10年度決算及び平成11年度予算書

収 入		単位：円		
科 目	平成10年度予算額	平成10年度決算額	平成11年度予算額	備 考(11年度予算に対する説明)
1 会 費	380,000	377,300	874,000	100円×3,800(世帯) 380,000 260円×1,900(世帯) 494,000
2 共同募金一般配分金	772,619	772,664	739,155	共同募金の実績による配分
3 共同募金特別配分金	52,582	54,700	52,582	地区組織活動推進費
4 友愛訪問事業費交付金	143,300	163,300	163,300	地域福祉活動メニュー-選択事業助成金
5 助 成 金	14,200	14,200	318,200	地区助成 304,000 社協だより14,200
6 補 助 金	1,430,000	1,444,300	1,495,000	敬老会補助金 1,300円×1,150人
7 寄 付 金	100,000	895,000	100,000	
8 諸 収 入	10,000	10,765	10,000	普通預金及び定期預金利息他
9 繰 越 金	1,203,992	1,203,992	1,423,535	前年度からの繰越
合 計	4,106,693	4,936,221	5,175,772	

支 出		単位：円		
科 目	平成10年度予算額	平成10年度決算額	平成11年度予算額	備 考(11年度予算に対する説明)
1 会 議 費	170,000	137,414	170,000	
2 事 務 費	200,000	129,479	200,000	
3 老 人 福 祉 費	2,040,000	2,011,156	2,125,000	
内 敬老会費	1,870,000	1,841,156	1,955,000	敬老会 1,700円×1,150人
内 老人対策費	170,000	170,000	170,000	築山老人クラブ 30,000 築山第一寿会 30,000 築山第二寿会 30,000 築山第三寿会 30,000 石塚町上4連 50,000
4 児 童 福 祉 費	160,000	160,000	160,000	
内 児童館運営費	100,000	100,000	100,000	築山児童館
内 園児保育費	20,000	20,000	20,000	城南園
内 子供会育成費	40,000	40,000	40,000	築山小学校子供会育成会
5 災 害 援 護 費	20,000	20,000	20,000	
6 研 修 費	550,000	443,676	50,000	
7 助 成 費	226,000	225,000	226,000	
身体障害者協会	20,000	20,000	20,000	
民生児童委員協議会	40,000	40,000	40,000	
保 護 司 会	10,000	10,000	10,000	
戦没者遺族会	20,000	20,000	20,000	
市民憲章推進協議会	20,000	20,000	20,000	
檜山コミセン運営費	40,000	40,000	40,000	
体 育 協 会	10,000	10,000	10,000	在置科目
町内会長連絡協議会	65,000	65,000	65,000	社協だより配達手数料含む
婦 人 会	1,000	0	1,000	
8 広 報 費	310,000	140,027	350,000	社協だより年2回発行
9 慶 弔 費	50,000	20,000	50,000	
10 特 別 事 業 費	250,000	207,934	250,000	地域福祉活動事業費として
11 市 社 協 納 入 金	30,000	28,000	712,000	会 費 684,000 特別会員会費16,000 年会費 10,000 研修負担金 2,000
12 予 備 費	100,693	0	862,772	
合 計	4,106,693	3,512,686	5,175,772	

※ 上記の外に基金として3,000,000円の定期預金があります。(北都銀行檜山支店)

## 平成11年度築山地区敬老会



会長の挨拶を熱心に聴きいる参加者

平成十一年九月十六日、恒例の敬老会が檜山コミセンで百六十名の参加を得て盛會裡に行われた。はじめに高桑会長より、明治、大正、昭和、平成と長年地域社会の発展に貢献された皆さんが地区に元気でおられることは、地区の宝であるとお祝いのご挨拶を述べられました。続いて前会長の東海林正隆顧問と築山小学校校長鈴木正矩校長の心あたたまるご祝辞をいただき、集った皆さんを代表して老人クラブ連合会佐藤連治会長より謝辞があつてから、みんなが楽しみにしていた懇親会となりました。

築山市民憲章清治清作会長の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。会場では竹泉会の民謡、若月流はまゆう会の皆様の新日本舞踊が披露されました。今年は築山小学校の児童に代わり、みどり幼稚園とみどり保育園の園児によるごあいさつと歌や遊戯が披露され、かわい小な子どもたちの演技に目を細めて喜んでおられました。また、園児から折紙に書

参加を得て盛會裡に行われた。はじめに高桑会長より、明治、大正、昭和、平成と長年地域社会の発展に貢献された皆さんが地区に元気でおられることは、地区の宝であるとお祝いのご挨拶を述べられました。続いて前会長の東海林正隆顧問と築山小学校校長鈴木正矩校長の心あたたまるご祝辞をいただき、集った皆さんを代表して老人クラブ連合会佐藤連治会長より謝辞があつてから、みんなが楽しみにしていた懇親会となりました。

百歳になった人にお祝に行く。「長生きしてよかった」これだけの言葉でよいのですが、ほとんどの人が「周囲の人に迷惑をかけて申し訳ありません」と云います。後の言葉のいらぬ社会になってほしいと思います。

二十一世紀は「共生の時代」といわれます。また「ボランティア」の時代ともいわれます。受ける喜びより与える喜びを身につけたらいいのです。

昔はこうだった、いままでの時代を支えて来たのは私達老人だ、今の若い人がめんどみろのが当然だ、などと思わないで少子高令化時代は高令者自身の現在の問題であるからなおのこと自分自身の持てるすべてのものを充分出し合つて社会参加していかねばならないと思います。そして「美しく老いよう」ではありませんか。



東海林顧問のご祝辞

この敬老会開催にあたり民生委員、福祉協力員、社協役員のみなさんには大変なご協力ご奉仕をいただき、心から感謝いたします。また、たくさんの方々からご芳志をいただき、厚く御礼申し上げます。

最後に福田福男様の一本締めで再会を願って散会しました。

かれたかわいなお手紙やクッキー、児童館の子供達からは、うちわが贈られ、和気あいあい心ゆくまで交流を深め楽しんでいただきました。



受付風景



式典が始まる前の一コマ

私は去る四月八十六回目の誕生日を迎えました。毎年の敬老会を首を長くして待っているこの頃です。

敬老会は単に私達老人を祝っていただくばかりでなく、この会を通してお互いの友情を深める心の拠所だとも思っております。そのため、この日來られた方の多くの席を巡って盃を交換しながら、四方山話に花を咲かせ歳を重ねた仕合せを喜び合っております。

長寿の歌(私の座右詩)

五十の歳月は人生の半ばなり  
七十にして矍鑠壯者をしのぐ  
八十の道は静かにして風月を楽しむ  
百歳にして始めて開く天寿の花

南通宮田 山田 信



竹泉会の皆様による民謡



若月流はまゆう会の皆様による新日本舞踊



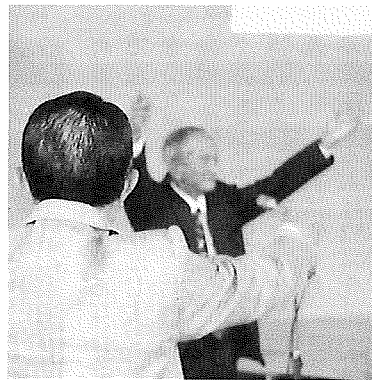
演芸を楽しむ参加者

地区社会福祉協議会により毎年開催されている敬老会、会長さん始め地区の多くの皆様のご協力のおかげで、楽しい一日を過ごさせて頂いています。特に子供達のかわいい唄やお遊戯、地域で活躍している婦人達やプロによる唄や踊り等々、この雰囲気の中で心温いご馳走、そして知人や同志で一献汲み交わし旧交談に花を咲かせる一つ時、「敬老会」ならずばです。然し唯一つだけ心寂しい事は折角のこの真心行事へもっと多くの方々に来ていただきたいのです。

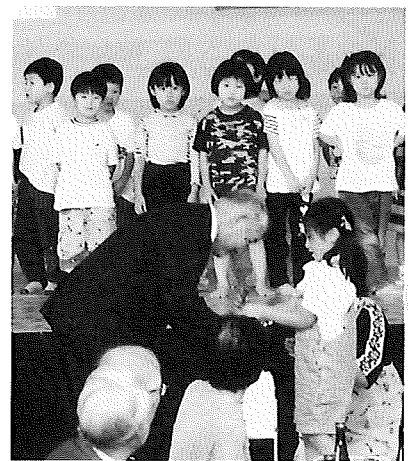
榎山川口境 福田福男

二十一世紀を荷負う元氣発瀨たる「みどり幼稚園」「みどり保育園」の園児さんが、熱心に精いっぱい歌とおゆうぎを披露してください。最後に整然と「おじいちゃん、おばあちゃんいつまでも元氣でね」とごあいさつがあった。この温かさにとても嬉しく感涙した。またそれぞれの園児さんが、手塩にかけた折紙で作ったお手紙のお土産を頂き本当にありがとう……。私達も皆さんの足手まといにならないよう元氣に好かれながら人生をハッピーエンドで終りたいものです。

榎山登町 七尾四郎



来年も元気で再会を願って福田福男氏の本一締めで楽しい一日を終えました。



園児からプレゼントをいただく



上 みどり保育園児によるお遊戯  
右 みどり幼稚園児による秋田節の踊り



# 地域活動

このコーナーでは地区内のいろいろな団体の活動をシリーズでご紹介します。

## 築山地区市民憲章

### 推進協議会

会長 清 治 清 作

高桑前会長の後任として当協議会の会長に就任し身の引き締まる思いでありました。この紙面をお借りし活動状況について述べさせていただきますと思います。

太平川観桜会実行委員会という組織があり、開花を前に役員を始め近隣住民の協力を得て百石橋下流の清掃を新年度最初の仕事として長年続けてきております。また電灯設備の点消灯、本部の設置など観桜会を楽しんで頂くた



め頑張っております。

二ツ目は築山地区の諸団体と協賛し、講師を招いて講演会を開催しています。今年は佐々木ツナ子氏を招き、秋田弁で語るトークショーを児童館で予定しております。是非足を運んで下さるようお願い致します。

その他、花いっぱいコンクールへの参加の働きかけや、地元の交通安全協会の皆様と協力して築山小学校の自転車教室や安全運転の呼びかけにも参加させていただいております。今年からは、町内会長連絡協議会の協力を得て、緑の羽根の募金も担当することとなりました。よろしくお願い申し上げます。また南部六地区が一緒になって、講演会や研修会のお手伝いなどもしております。今後とも関係各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 老人クラブの

### 仲間に入りませんか

築山老人クラブ寿会 神田 武

表題の老人なる語にどのようなイメージを描きますかと問うだけ野暮、調査資料からも返す言葉は判っています。しかし老人クラブの中に居りますと、このような先入観は完全に払拭されてしまいます。人は本来社会的所産であり、また所属意識があります。手前味噌になりますが老人クラブは居心地がよく、そして生き涯いのある場といえます。そのためには老人クラブの



有り様が必須の条件となります。そこで営みの概要を紹介します。活動は大きく友愛活動・奉仕活動・サークル活動の三区分になります。サークルには・グランドゴルフ・スマイルボーリング・詩吟・合唱があります。前二者は各々週二回、後者は各々月二回です。からフル参加する人は日常化?となります。具体的な内容は紙面の都合上割愛。要は楽しければよいのです。毎月の定例会には、その道の人から生活に直結する講話や簡単な実技などで学習しています。例えば「交通安全」「高齢者の健康管理」「老人介護」等々です。老人クラブに顔を出せる人は身体が動く、心も若い。とても平均年齢が八十歳近いとはつゆとも感じない。このエネルギーのウエイトを友愛活動、奉仕活動へと向け高齢社会への一助とすべからう。

## やった！優秀賞

愛宕下西丁 会長 黒崎 寅雄

町内会長として公園の維持管理を依頼された者として、公園に足を運んでくれた人の目を楽しませようと一隅に花だんを造り、花いっぱい運動に参加してきた。

審査員と一緒に地区内を巡回し、いろいろな花だんを観ながら花造りのアドバイスを受け、土造りに力を入れ元肥を工夫し、今年県と市から優秀賞を受けることができた。

特にこの夏は高温干天で水やりや除草に大変苦労しました。お手伝いいただいた町内の皆さん特に高齢者の方々のご協力に感謝しています。

「花を愛する人は人をも愛す」の信念のもと、花と緑と良き環境造りに頑張っていきたいと思っております。

